

電子レンジ火災に注意!

最近、電子レンジで食材を長時間加熱しすぎて火災になるなど誤った使い方による火災が増えています。

電子レンジ火災を発生させないため、下記の事項を守り被害をなくしましょう。

電子レンジを使う時の注意すべき点

冷凍食品などは、包装されたまま加熱すると出火することがあります。**包装の表示を確認してから加熱**しましょう。

その場を離れず、**食品の様子を見ながら加熱**しましょう。

普段から電子レンジの周囲には、**可燃物を置かない**ようにしましょう。

さつまいもや肉まんなどは、**長時間加熱すると急速に燃焼する危険性**があります。**加熱時間を長めにせず、取扱説明書等で確認**しましょう。



700Wで
約5分加熱



もしも、電子レンジ火災が発生したら

扉を開けずに**電源を遮断**する。

扉を閉めたまま、あわてずに**庫内の様子を見る**。

火が消えなければ、扉を閉めたまま、**消火器を準備し119番に!**

※今年、日本堤消防署管内では、**1件の電子レンジ火災**が発生しています。

消毒用アルコールの取扱いに注意！

消毒用アルコールには危険物に該当するものがあり、取扱いを誤ると、火災等を引き起こすおそれがあります。

ここでは、消毒用アルコールの安全な使い方をご紹介します。

★ 火気の近くでは使用しないようにしましょう

手指消毒の際に使用する消毒用アルコールは、蒸発しやすく、可燃性蒸気となるため、**火源があると引火する**おそれがあります。

消毒用アルコールを使用する付近では、喫煙やコンロ等を使用した調理など火気の使用はやめましょう。



★ 詰替えを行う場所では換気を行いましょ

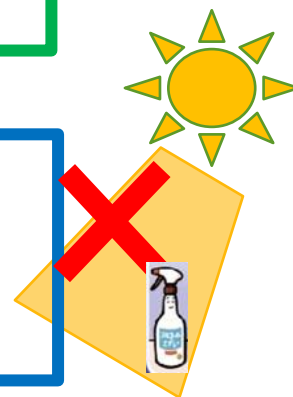
消毒用アルコールの詰替えを行うときに可燃性蒸気が発生するおそれがあり、この可燃性蒸気は空気より重く、低所に滞留しやすい性質があります。

消毒用アルコールの詰替えを行う場所は、**通風性の良い場所**や**常時換気が行える場所**を選び、可燃性蒸気を滞留させないようにしましょう。

★ 直射日光が当たる場所に保管することはやめましょ

消毒用アルコールを直射日光の当たる場所に保管すると、熱せられることで、可燃性蒸気が発生します。

保管場所は、直射日光が当たる場所を避けましょ。



日本堤消防署管内の災害状況

【2020年中】

(令和2年6月14日現在)

火災件数	14件
焼損床面積	20㎡
救助件数	58件
救急件数	2482件

メルマガ配信希望者は日本堤消防署（本署）
警防課防災安全係までお問い合わせください。
（個人でも配信登録は可能です）

お問い合わせはこちらまで

日本堤消防署（本署） 03-3875-0119

日本堤消防署今戸出張所 03-3873-0119

日本堤消防署二天門出張所 03-3845-0119

E-mail nihondutumi2@tfd.metro.tokyo.jp